

第19回 日本語教育夏期講座

対象：日本語教育に携わっている方、または日本語教育に関心のある方。

埼玉県内在住または在勤の方。

目的：日本語教育についての理解を深める。

期日：令和3年8月3日（火）

会場：ZOOM 利用によるオンライン開催

定員：30名

◆ 講義内容

講義① 日本語教育における異文化コミュニケーション

— 技能実習生「介護職種」を例に —

神山 英子（三重大学）

昨今の日本国内における日本語教育は、学習者の多様化とともに、求められる教育内容も多様化しています。今回は、日本語教育における異文化コミュニケーションについて、増加傾向にある日本で就労する介護に関わる外国人人材を例に、考えたいと思います。

講義② 「多文化共生と人間関係を紡ぐ日本語教育への挑戦」

加納 陸人（文教大学名誉教授）

日中で共同作成した中等教育用第二外国語教科書『好朋友』（全5巻）が中国の日本語教育の現場で広がりを持ちつつあります。本教材は「多文化共生」と「人間関係の温暖化」を理念にストーリー漫画を取り入れ、文化を学ぶ視点の獲得、多文化社会を生きる資質を育てることに重点が置かれています。本講座では『好朋友』に込められた意義を通して、文化の捉え方、日本語教師や学習者の新たな学びの可能性について考えていきます。

文教大学言語文化研究所

夏期講座

令和
3年度

令和3年 8月2日(月)・3日(火)

ZOOM利用による
オンライン開催

2日(月)

中国語教育夏期講座

書写書道教育夏期講座

9:10~
10:40

「高校の中国語の授業を体験してみようⅣ
～3つの“de”を考える～」
星野 勝樹(伊奈学園総合高等学校)



10:50~
12:20

「中国語の流行語から考える中国社会の変化」
王 岩(城西国際大学)

「新しい教育課程について」
豊口 和士(文教大学)

13:10~
14:40



「学習指導要領概説(小中高)」
豊口 和士(文教大学)

14:50~
16:20

「新たな動向・視点と指導上の留意点」
豊口 和士(文教大学)

3日(火)

英語教育夏期講座

日本語教育夏期講座

9:10~
10:40

「Learning from Yone and Mitsu:
A Trip through Time」
グラハム 児夢(文教大学)



10:50~
12:20

「スピーキング力の指導法について:
理論と実践をつなげてみよう」
藤井 彰子(国際基督教大学)

「日本語教育における異文化コミュニケーション
—技能実習生「介護職種」を例に—」
神山 英子(三重大学)

13:10~
14:40



「多文化共生と人間関係を紡ぐ
日本語教育への挑戦」
加納 陸人(文教大学名誉教授)

14:50~
16:20

※画像は一昨年度夏期講座より

※ 受講料無料
※ 書道A(書文化)コース今年度非開講

お申込締切: 7月26日(月)

【お申込メールフォーム】QRコード⇒



お問い合わせ

HP: <http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>

TEL: (048)974-8811

FAX: (048)974-8012

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337 文教大学大学院附属言語文化研究所